

# 農業者と地域来訪者を結ぶ交流拠点の活性化を目指して

## ～専門家との連携により大型直売所の課題解決を支援～

活動年次：令和3～4年



石狩農業改良普及センター

### 1 課題設定の背景 \*\*\*\*\*

石狩管内には13ヶ所の大型直売所があり、多くの農業者の収益を生み、都市と農村の交流拠点となっているが、普及センターでは、詳細な実態把握をしていない状況であった。

安定期に入った直売所の現状を把握して課題を洗い出し、解決にむけて支援する。

### 目 標

■ 直売所の持続的な経営に役立てる



### 2 活動の経過 \*\*\*\*\*

#### 活動体制

<振興局農務課>  
政策対応検討  
直売所へ調査依頼  
ヒアリングと課題抽出  
改善項目の提案



<普及センター>  
調査要項・調査様式作成  
直売所へ調査依頼・専門家依頼  
ヒアリング・調査結果のまとめ  
課題抽出・改善項目提案  
改善事例作成



<専門家>  
～北海道よろず支援拠点  
直売所コーディネーター～  
調査要項・様式の監修  
ヒアリングと課題抽出  
改善項目の提案

対象：石狩管内大型直売所3ヶ所（通年営業・災害対策を実施）  
各直売所の運営主体（JAや店長）・経営主体（生産者協議会代表）

#### 調査項目を決定し、聞き取り調査を実施

- 直売所の運営
  - ①直売所の概要
  - ②施設整備の状況（立地条件・併設飲食店・避難場所指定等）
  - ③運営方法
- 直売所の経営内容
  - ①登録生産者の年齢構成
  - ②直売所の客単価（平日・土日祭日）
  - ③出荷会員一人あたりの年間売上額（上位・平均）
- 直売所の販売戦略
  - ①主な客層（ターゲット）②直売所の強み（売り）
  - ③欠品システムの有無
- 地域交流
  - ①イベント実施の有無 ②顔の見える直売所の取組
  - ③地域の観光体験農園との連携
- 出荷会員への支援
  - ①先進地視察研修 ②クレーム内容の共有
  - ③栽培技術講習

店内改善など実施したいが人が足りない・・・



各直売所の担当者へ聞き取り

魅力をもっと伝えるために観光拠点の直売所づくりを



専門家によるアドバイス

調査後、取組課題ごとに店舗レイアウト改善やディスプレイ方法、POPの設置等販売促進に関する提案内容をまとめ、実行可能かどうかの聞き取り調査を実施した。

3 活動の成果

- 各提案項目について実行可能状況の聞き取りした結果、前向きな回答が得られた  
 評価方法：実行可能 3点  
 条件があれば実行可能 2点  
 実行できない 1点

直売所	提案項目数	実行可能点数(平均値)
A	16	2.5
B	9	2.6
C	17	2.2

具体的な改善事例：A直売所

- レイアウトを改善 → 通路や空間が広くなり、買い物の動線が整った。従業員が品物を補充しやすくなった。  
 なかなか動かなかった農産加工品の売上が改善後からアップした！



改善前：統一感のない、高さの違う什器



改善後：什器の高さを揃えてすっきりとした空間に

具体的な改善事例：B直売所

- ディスプレイを改善 → 買い物がしやすいと好評。不足している商品が遠目からもわかりやすくお客様が立ち止まって商品を見てもらえるようになった。  
 入り込み客数におけるレジ通過客数の割合が増加57% (R3) → 62% (R4)



改善前：横長陳列でまとまりがない状態



改善後：人の視野に収まるよう商品群ごとに縦陳列を実践

- 交流会で改善事例を直売所担当者・役員や野菜ソムリエへ伝え、取組を周知することができた。

4 今後の活動

- 集客向上にむけたPOP改善・イベント開催等の販売戦略の実現
- 農畜産物PRの更なる改善にむけて野菜ソムリエとの連携を強化

